

KG JOURNAL

関西学院通信[関学ジャーナル]



特集

Special

世界市民を育む、学びがある。

世界への扉を開く 国際教育プログラム —体験談から魅力を探る—

数字でみる関学
関学生の昼食
突撃! K.G. CLUB
体育会 射撃部

2015.5.15
247号



学長の ポケット

グローバル人材とは

ここ数年、グローバル人材という言葉をよく耳にします。関学大は、文部科学省の「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援事業」や「スーパーグローバル大学創成支援事業」等に採択されていますが、実は、文部科学省においてもグローバル人材の定義が明確に定まっているわけではありません。

仮に、グローバル人材を世界で活躍できる人と、いささか同義反復的に定義してみましょう。そうすると、どんな手段・資格、あるいは資質・能力を用いて活躍するのか、という問いがすぐに浮かんできます。グローバル人材、あるいはグローバルに活躍すると言う場合、当然のことながら、何らかの職種や専門分野を持っていることが大前提となります。

グローバルに活躍するためには、それぞれの職種、専門分野の知識、技能を高いレベルまで磨きながら、他方で、その職種や専門分野の役割や位置づけを世界的な視野に立って俯瞰できることが必要だと思います。

専門性の彫琢については大学時代の勉強がその基礎となります。世界的な視野を持つためにも大学時代の読書や海外経験などが基盤となります。特に、比較的時間があまる大学時代に海外での体験を積んでください。できれば、自分の生き方が変わるような経験を持ってほしいと思います。その具体的な経験を、自分の専攻分野の勉強の中に位置づける。あるいは難しいかもしれませんが、一般化・普遍化を図ることが極めて重要です。

いずれにしろ、社会に出た時に、世界的な視野で物事を考えられるようになるためには、大学時代の真摯な勉強と生き方が求められます。

(学長・村田 治)

表紙へ

(横山 大希さん
経済学部4年生)



モスクワで3月に開催されたスピードスケート・ショートトラック(ST)の世界選手権に出場し、1500mで8位入賞した。昨年11月、ソルトレークシティでのW杯でも1500mで8位入賞。「まだまだ力不足。世界最高レベルで勝ちたい」。目指すは2018年平昌冬季

五輪での金メダルだ。小学4年生から競技を始めた。妥協しない性格でめきめき頭角を現し、関西学院中学時代に初めて国際大会を経験。大学では全日本選手権で総合優勝するなど、日本の第一人者に躍り出た。

世界選手権は2名の日本代表枠をつかんだの出場。緊張を感じない性格だが、「日の丸や落選した選手の思いを背負っているプレッシャーがあった」と初日は本来の滑りができなかった。それでも2日目からは調子を取り戻し、B決勝(7

～15位決定戦)まで駒を進め、並み居る強豪と渡り合った。持ち味は序盤から先頭集団に食い込む「攻めの滑り」。相手を見透かしたような駆け引きのうまさも定評がある。「世界トップ選手との差は最高速度。脚力を鍛えてスピードを磨く」と課題を冷静に見詰める。

日本は1998年長野大会以降、五輪ではメダルから遠ざかっている。「常に表彰台を狙い、世界で名前が通用する選手になりたい」。日本ST界の期待も大きい。

KG JOURNAL

関西学院通信 [関学ジャーナル]

CONTENTS

No. 247

- 1 学長のポケット
表紙人
- 2 特集
世界市民を育む、学びがある。
世界への扉を開く
国際教育プログラム
—体験談から魅力を探る—
- 9 就職の窓
就職活動本格化!
4年生・M2年生が意識しておくこと
シューカツに勝つ
- 11 ひととひと
- 13 Research & Research
神学部 柳澤 田実ゼミ
理工学部 西脇 清二研究室
- 15 突撃! K.G. CLUB
体育会 射撃部
- 17 My favorite K.G.
カレル プザさん(ネパール)
英語インテンシブ・プログラムがさらに充実!
秋学期の履修に向けた準備を
- 18 Campus News
私たちの“Mastery for Service”
KG movie
アンガスのLet's TRY!
関学カプセル
学院通信
- 23 世界の街角から
ブラジル 岡本 朗さん 由佳子さん
- 24 数字でみる関学
関学生の昼食
- 25 Libraring
「Books on Japan」を活用しよう!
- 26 聖書に聞く
国際学部宗教主事 平林 孝裕

特集

Special

世界市民を育む、学びがある。

世界への扉を開く 国際教育プログラム —体験談から魅力を探る—

関西学院大学では、国連ユースボランティアやCross-Cultural Collegeといった独自のプログラムをはじめ、外国語研修、留学、インターンシップなど、効果的に知識や経験が得られる多種多様なプログラムを用意しています。学生たちは何を学び、どのように成長しているのでしょうか。それらプログラムの魅力とは。各プログラムに参加した学生に体験談を語ってもらいました。



国連ユースボランティア



サモア 2014年9月～15年2月(約5カ月間)

現地の人を巻き込みイベントを開催！



① 事務所で仕事中 ②③④ 事務所の仲間 ⑤⑦⑧ 「International volunteer day」の横断幕を持って行進 ⑨⑩ 協力してもらった子どもたち

経験

南太平洋に位置するサモアで、国連事務所の一員として業務に励みました。

出発までは、国際情報分析やプロジェクトサイクルマネジメントなど国際機関で必須の知識を習得。国連の面接対策や履歴書の作成にも注力しました。

現地では、事務作業から実務まで幅広い業務に当たります。最初の3カ月は、ボランティア活動に励む人の功績をたたえる「International volunteer day」という大規模イベントの企画、運営を担当しました。上司と相談しながら内容を固めていきます。イベントの横断幕をサモア人のフォトモザイクで作るなど、現地の人々を巻き込んだアイデアをどんどん提案。イベント実施地区の小学校や教会、スポンサーなど関連団体との交渉も積極的に行いました。

しかしイベントの直前で、実施地

区からむちゃな日程変更の要請が入りました。緊急にあらゆる調整をしましたが、計画通りにいきません。またサモア人は気まぐれで、食事を用意しないと動いてくれないという習慣もあります。予算が許す限りの食事を用意し対応策を練って、サモア人に参加してもらえるようにしました。イベントは小規模になりましたが、何とか予定の1日後の実施にこぎ着けました。

このように日本で想定できないことが、サモアではスタンダードということが多々あります。現地の習慣を受け入れ、協働する重要性を学びました。個人的な感覚ですが、現地の習慣の60%を尊重し、自分の理想の40%を受け入れてもらえるように導くことがベストだと感じています。このイベントを通じて大きく成長できた分、私が主体で任せてもらえる仕事が増えました。

イベント後は機関紙の作成、生活習慣病予防啓発などのプロジェクトに励みました。どれも自分の案

が採用されるための準備は一苦労でしたが、OKがもらえるとやる気が一段と上がりましたね。

休日はサモアの美しいビーチに行ったり、限られた食材で料理を作ったりして楽しみました。インフラがほとんど整っていないので常にサバイバル気分でしたが、星は最高にきれいでした。

この5カ月を乗り越えて、「何でもできる」という確かな自信を持つことができました。

今後

学生のうちに専門知識をしっかり学び、本や新聞からも幅広い教養を身につけます。途上国の発展は一方的に与えるだけではなく、ビジネスを通じた双方向の支援も必要だと感じています。卒業後は途上国に貢献できる民間企業で働きたいです。

参加理由

国連で働ける貴重なチャンスを活用し、グローバル社会に求められている力を身につけたかったからです。

御喜田 有花さん
国際学部3年生



国際社会貢献活動



ラオス 2014年9月～15年2月(約5カ月間)

村の可能性の発見に貢献できた！



①② 市場での販売、調査 ③ コーヒー豆の開発 ④⑤⑥⑦ 農村の人々との交流 ⑧ 農村での調査 ⑨ ラオスで人気の競技「パデーン」 ⑩ ラオスではサッカーが大人気

経験

開発途上国で技術指導等を行う NGOクワトロの一員として働きました。

出発まではラオスでの支援方法の勉強、業務に必要なパソコンスキルの習得、ラオス語学習を実施。ラオスでのプロジェクトの進捗も毎週確認しました。

現地で任された業務は「一村一品運動」の促進です。最初の2カ月は、各村の特産品の開発、商品パッケージの制作を行いました。竹や布の製品、蜂蜜やコーヒーなど土地柄や村民の性質にあったものを提案しました。同時に、特産品を販売する大規模イベントの運営補助やクワトロのオフィス移転プロジェクトにも携わりました。

3カ月目以降は特産品の市場拡大のため、商店や市場、販売イベント会場で渉外を担いました。全てがマンツーマンの業務で、基本的にラオス

語しか通じません。「間違ってもいいからとにかくラオス語で」という気持ちで、「このご飯はおいしいね!」「趣味は?」など積極的に日常的なコミュニケーションを取りました。すると村の人との距離がどんどん近づきました。また、Win-Winになる業務提案をしてもらえる回数が増え、ビジネスパートナーとして信頼されているという実感を持ってました。笑顔やジョークも増えましたよ。

最も思い出に残っているのは、これといった特産品がない村でキャンディーの生産を実現できたことです。実現するまでは、生産者となる村人たちが何度も訪問。互いの思いや利害関係があり、衝突が絶えませんでした。それでも根気強くメリットや村の適性などを説明し、納得してもらえました。この計画は、歴代の関学生が取り組んでいたことを引き継いだものです。4代目の私でようやく軌道に乗せること

ができ、村人から「キャンディーを特産品にできて感謝している」と言ってもらえました。村の可能性の発見に貢献できるのは最大のやりがいですね。

休みの日は、ラオスのスポーツや観光を楽しみ、現地に溶け込むことができました。

日本人の感覚は一切通じません。だからこそ、現地の言葉で接することが何よりも大切であり、「習慣や価値観を理解する」「相手が間違っていることは伝える」といったバランスの重要性を学びました。毎日が新鮮で、成長の連続でした。

今後

この経験を自分のキャリアにつなげ、開発コンサルタントとして国際協力に携わりたいと考えています。

参加理由

入学前から国際ボランティアに挑戦したいと思っており、2年生で参加した国連セミナーでその思いをさらに強くしました。また、自分がどれだけ途上国に貢献できるのか試してみたかったからです。

改田 孝一さん
総合政策学部4年生

外国語研修(春季)



カリフォルニア大学デイビス校(UCD) 米国 2015年2月(約1カ月間)

理系英語を鍛えポスターセッション!



① 楽しかったホストファミリーとの生活 ② サイトビジットで訪問した工場 ③ 日本人学生もUCDで自転車を利用 ④ UCDの先生たち

経験

カリフォルニア州にあるUCDでの「English for Science and Technologyコース」を受講しました。理系英語の学習と工場のサイトビジットを経験するのが特徴です。

授業は1日3コマ。教材は全て理系に関係し、動画を使った単語学習、発音やアクセントの練習、インタビュー調査に取り組みました。最終的にはクラス全員がポスターセッションを行いました。私のテーマは「Going Green」で、UCDの学生の環境保護の意識を調査。UCDの学生はほぼ全員が自転車通学しており、環境保護への意識が非常に高いことが分かりました。サイトビジットでは、日本企業をはじめ現地にあるさまざまな工場を見学。製造工程や技術を学ぶことができました。

週末にはUCDが開催する観光ツアーに参加したり、ホストファミリーと買い物に行ったりと「This is California」を満喫。本当に充実した毎日でした。

河野 太郎さん
理工学部3年生

このプログラムを通じて、英語での会話が好きになり、学習意欲がさらに湧きました。

今後

TOEIC®TESTの勉強をはじめ、英語を使って理工学部の学びを深めたいです。ホストファミリーと再会し、流ちょうに会話することも目指します。

参加理由

もともと留学に興味があり、長期休暇を有意義に過ごしたかったからです。

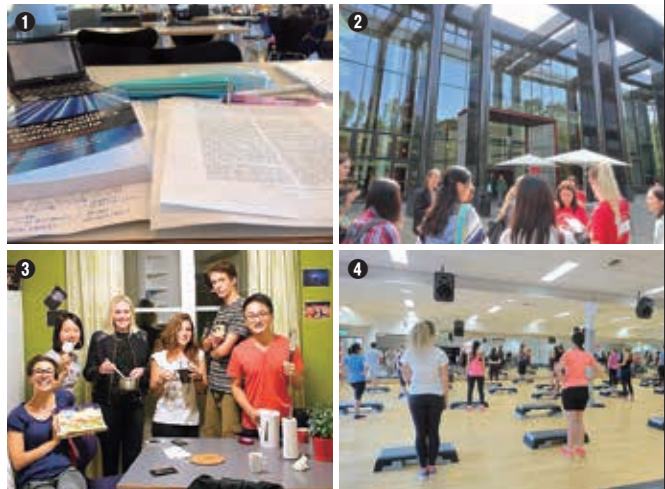


交換留学



オスロ大学 ノルウェー 2014年8月～12月(約5カ月間)

一生ものの仲間と学びを深めた!



① たくさん読み込んだ参考書 ② オスロ大学の図書館 ③ 大好きな寮の仲間たち ④ 活用したオスロ大学のジム

経験

交換留学は、現地の学生やさまざまな国からの留学生と一緒に学問を深めることができるのが魅力ですね。

履修したのは、ディスカッション形式で行われる「ジェンダーイオリティー」「西洋のポップカルチャー」「中世の美術」の3科目です。どれも課題が多く、毎週100ページ以上の文献を読み、考えをまとめました。ディスカッションが始まると、海外の学生は次々に意見を述べます。最初は圧倒されました。それでも予習したことに自信を持って発言することで、活発な議論を楽しめるようになりました。苦勞した分、最後までやり抜く力と発言力が大きく成長しました。

「ジェンダーイオリティー」の授業では、移民、女性の社会進出、男女平等などノルウェーの先進的な制度を学び、当たり前だと思っていた日本の習慣や制度が劣っていると感じました。さまざまな世界基準を学んだことで、日本の見方が変わりました。

休みの日は、寮と一緒に暮らす各国の友人とパーティーや旅行へ。勉強を助け合ったり、将来の夢を語り合ったりと、一生ものの関係を築くことができました。毎日が最高に楽しかったです。

今後

英語を継続的に勉強し、オスロ大学で学んだ学問を神学部でも深めていきたいです。将来は海外で活躍できる仕事に就きたいです。

参加理由

留学先の単位が関学の単位として認められることが魅力的であり、外国の学生と一緒に学問を学べたかったからです。



榎本 啓緒さん
神学部4年生

海外フィールドワーク

★ ベトナム 2015年2月～3月(9日間)

発展する国の人々の生の声を聞く!



① インタビューを受けてくれた借入世帯の家族と ② 社会政策銀行でのインタビューの様子 ③ フンイエン省ミン・ハオ高校3年生の英語のクラス ④ 訪問先の縫製工場

経験

フィールドワークの最大の魅力は、個人旅行では行けないような施設や機関を訪問し、現地の人々の生の声が聞けること。高校や高校生の家庭、保健所、大学、工場、社会政策銀行とその借入世帯や貧困世帯、行政機関などに足を運びました。子どもからお年寄りまでさまざまな立場の人の意見を聞くことで、その町・地域の現状や課題をいくつもの異なる角度から考えることができました。

今回のフィールドワークを通して、ベトナムの活気や人々の温かさに触れた一方、発展の陰でまだ貧困に苦しむ人々の存在を知りました。これだけ多くのことを一度に学べた9日間は、今後の大学生活を送る上でとても良い経験となりました。国際社会貢献活動や国連ユースボランティアを考えている方は、できるだけ早い時期での履修をお勧めします。

今後

秋学期に参加する国際社会貢献活動はフィールドワークとは異なる

西井 智則さん
教育学部2年生

り、5カ月間と期間も長く、学びよりも主体的に実践活動を行う姿勢が必要です。体力面でも精神面でもタフさが求められます。今回のフィールドワークで得た知識や新たな視点、経験、反省点を基に充実した実践活動を行いたい。将来は実践型「世界市民」育成プログラムでの学びを生かして、小学校教員としてグローバルに活躍できる子どもを育てることを目指します。

参加理由

2015年度秋学期に国際社会貢献活動でインドネシアに派遣されるので、同じアジアの途上国の一つであるベトナム行きを決めました。



国連セミナー

🇺🇸 米国 2014年8月(2週間)

国際機関で働くための姿勢を学んだ!



① 国連セミナーに参加したメンバー ② 国連本部内ガイドツアーの様子 ③ 国連職員による講義風景 ④ 特別セッションの会場

経験

約2週間、国連本部や各機関を訪問し、国連職員による講義などを聞いてレポートを作成しました。全て英語で行わなければならない、事前準備の期間から幅広い英語力の必要性を強く感じました。

そして、パン・ギムン国連事務総長とノーベル平和賞を受賞したマラ・ユスフザイさんとの対談に同席するという素晴らしい機会や国連職員の方々と懇談する貴重な機会を得て、私たち一人ひとりが一つの世界に住んでいるという自覚や責任感を持ち、自分に何ができるか考える姿勢の重要性を学ぶことができました。特に元国連職員の方の「国連、国、そして地域の問題は全てつながっており、国連だけでなく一地域でも活躍できる人材が求められている」という言葉が印象的でした。

今後

所属しているゼミで法律の知識を身につけ、それを生かして地域に貢

献できる人材になりたい。そして、将来的には地域から海外へとその活動の場を広げていきたいです。

参加理由

英語が好きで、1年生の夏に英国での外国語研修に参加しました。将来、英語を使って仕事をしたいと考えるようになり、国際公務員として働くとはどういうことかに興味を持ち、参加しました。



寺井 里緒さん
法学部3年生

インドネシア交流セミナー

 インドネシア 2013年8月・日本 2014年8月(ともに約2週間)

3カ国の学生で活発に意見交換!



① ボロブドゥール遺跡で ② 現地での移動 ③ 両国の学生たち ④ 関学大でインドネシアの学生が披露してくれた伝統舞踊

経験

2013年は関学生がインドネシアへ行ってインドネシアと東ティモールの学生と交流し、翌14年は両国の学生を日本に招きました。各国の生活感や人間性に触れ、東南アジアをもっと学びたいというきっかけになりました。

13年度の全体テーマは「エコツーリズム」です。最初の1週間はボロブドゥール遺跡など世界遺産や観光地を巡り、現地の観光状況を調査。3カ国の学生は、体験を共有することですぐに打ち解けました。

後半の1週間は、論文発表や議論を実施。関学チームは「外国人観光客を呼び込んだ観光開発」をテーマに発表しました。議論では、各国の観光資源の長短所を出し合ったり、経済、歴史、国民性などさまざまな角度から考えたりと活発な意見交換ができました。インドネシアと東ティモールの関係や独立の歴史を知り、「もっと学びたい」という刺激になりました。

終盤には文化交流を行いました。私たちは書道パフォーマンスやソーラン節を披露。大いに盛り上がり、「2週間でこんなに仲良くなれるんだ」と実感しました。

明星 つきこさん
文学部3年生

14年は受け入れ側を経験。外国人に満足してもらうことを意識し、関学の参加学生で何度も話し合いました。東京でスカイツリーや浅草などを案内して、新旧のスポットから日本らしさや魅力を感じてもらおうことができたと思います。

今後

興味を持った東南アジアの文化と歴史の知識をさらに深めていこうと思っています。インドネシア語も勉強中で、日常会話ができるようになりたいです。

参加理由

東南アジアについてもっと知りたかったのと、夏季休暇を有意義に過ごせると思ったからです。



Cross-Cultural College (ccc)

 カナダ・日本 2014年8月(ともに2週間)

異なる価値観の学生と課題を解決!



① CCCメンバーでの懇親会 ② カナダ人パートナーとの社員との交流会 ③ 企業インターンシップでの社員との交流会 ④ 企業インターンシップの成果報告

経験

カナダ人学生とペアになり、カナダ・トロントと日本で各2週間、企業でのインターンシップを経験しました。

カナダではコンサルティング会社の人事部に配属され、企業から与えられた「社員と会社との距離を縮めるにはどうしたらいいのか」という課題解決の提案に取り組みました。社員へのアンケートの分析やインタビューを通して組織の問題点を検討した結果、社員同士の縦のつながりが弱いことが分かり、最終プレゼンでは上司と部下が話し合う場を定期的に設けることなどを提案。企業担当者からは「ぜひ実践してみたい」と言ってもらえました。

カナダ人学生と寝食を共にして議論する中で、最終プレゼンに向けた資料作りに励みました。言葉の壁はもちろん、働くことに対する考え方や作業の進め方の違いなど苦労もありましたが、異なる価値観を持つ人と一つのことをやり遂げる経験は大きな自信になりました。

カナダの人々が仕事とプライベートのメリハリをつけて働く姿や、疑問に思うことを納得するまで質問する姿勢には見習いたい面が多くありました。欧米

の学生は普段からプレゼンテーションの機会が多いためプレゼン能力が高く、私もそのような力をもっと伸ばしていかなければならないと実感しました。

学部では企業のグローバル人材育成をテーマに研究しています。実際に自分の目で企業を見たことで、研究への意欲が向上しました。

今後

ペアの学生とは現在も交流が続いています。グローバルなネットワークが広がったことが何よりの宝物。この経験を生かして、将来は日本と外国をつなぐような仕事がしたいです。

参加理由

海外企業でのインターンシップやカナダ人学生との共同生活などを通じて、これまで培った英語力を実践的に使えるチャンスだと感じたからです。

中後 水緒さん
国際学部4年生



国際教育・協力センターの 一言アドバイス



3	2	1	
海外で ジョイントプログラム & インターンシップ	海外で学ぶ	海外でボランティア	ジャンル
短期海外インターンシップ	CCC インドネシア交流セミナー	国連ユースボランティア 国際社会貢献活動	プログラム名
短期海外インターンシップ	海外フィールドワーク	交換留学 外国語研修 国連セミナー	
インターン先は、日加の学生が寝食を共にしながら課題の発見や解決に向けて協働する科目群を提供しています。 「英語を使って多国籍な場でディスカッションし、自分の意見を主張する力をつけたい」という人への学びの場です。 インドネシア、東ティモールからの参加者と英語で同じトピックについて学び、相互理解を深めることができます。現地での学びはもともと、国内でも参加者が主体となっており、開催の準備や企画をどう進めるか、企画力、協調性を生かすことができます。 ロサンゼルス、日系企業でのインターンシップで、各自の英語力に合わせた配属が可能です。現地で働く社員と接し、ビジネスや考え方に触れることができる貴重な機会となります。英語力に自信のない人も思い切って飛び込んでみてください。	今後「国連ユースボランティア」と「国際社会貢献活動」を考えている学生に向けた導入的学びの短期研修プログラムです。 開発途上国の村落地域での観察やインタビューを通じて実践的なフィールド調査の手法を身につけてください。 開学後独自のプログラムで、日加の学生が寝食を共にしながら課題の発見や解決に向けて協働する科目群を提供しています。 「英語を使って多国籍な場でディスカッションし、自分の意見を主張する力をつけたい」という人への学びの場です。 インドネシア、東ティモールからの参加者と英語で同じトピックについて学び、相互理解を深めることができます。現地での学びはもともと、国内でも参加者が主体となっており、開催の準備や企画をどう進めるか、企画力、協調性を生かすことができます。 ロサンゼルス、日系企業でのインターンシップで、各自の英語力に合わせた配属が可能です。現地で働く社員と接し、ビジネスや考え方に触れることができる貴重な機会となります。英語力に自信のない人も思い切って飛び込んでみてください。	外国語で専門科目を研究し、海外の大学の授業形式や特徴なども感じることが出来ます。 多種多様な価値観を持つ世界各国の友人と交流を深めることも出来ます。 夏季休暇や春季休暇に外国語（英語・中国語・朝鮮語・スペイン語）を集中して学びます。 海外が初めての人や中期留学や交換留学をこれから目指す人、外国語能力を向上させたい人におすすめです。 充実した事前研修と事後研修が組み込まれており、短期間で集中的に国連について学ぶことができます。 政府系機関やNGOなどの国際的な舞台で将来活躍することを希望する人はぜひ参加してください。	開発途上国で「仕事」をすることになるため、興味がある学生は、グローバルスタディーズ科目の履修や海外でのボランティアに参加して、自分の「強み」を持っておきましょう。

一言アドバイス

短期海外インターンシップ

米国 2014年8月(約3週間)

仕事を通じて自分の強みを認識!



① インターン先のオフィス ②③ 一緒に参加した日本人学生と ④ 最高の思い出をつくってくれたホストファミリー

経験

学生の間に海外の企業で働くというのは、今しかできない経験です。「絶対に自分の強みを見つけて帰る」という気持ちで渡米しました。

就業先はロサンゼルスにあるスポーツメーカーです。最初はファイルの整理を担当。徐々に書類作成や商品管理といった事務作業、ゴルフイベントの運営補助など、任される業務の幅が広がり、貴重な経験ができました。同時にアメリカのビジネスマナー、国籍や年齢の違う人と働く難しさを痛感しましたが、「ミスも経験だ」と考え、すぐにメモするなど改善につなげました。

職場の雰囲気は明るく、業務後にスポーツや食事に誘ってくれるなど、みんなフレンドリーでした。またホームステイ先の老夫婦は私のことを「My son」と呼んでくれるなど、息子同然にかわいがってくれました。終盤は名残惜しい気持ちでいっぱいでした。

濃い3週間を過ごして、「チャレンジ精神」や「プラス思考」という自分の強みを認識できました。何より

も、適応能力に自信が持てました。これからも自ら険しい道を選んで、成長していきたいと思います。

今後

国内の企業でもインターンシップに挑戦します。将来は、好きな日本食をもっと海外に広めるため、食品を扱う仕事に就きたいです。

参加理由

海外で働くという新たな環境で実力を試したかったからです。

泉谷 賢吾 さん
経済学部3年生



就職の窓

企業との接点は 選考の一部

2016年春卒業予定者から就職活動時期が変更され、企業の広報活動開始が12月から3月に、選考活動開始が4月から8月に変更されました。しかしこの変更は、あくまで日本経済団体連合会(経団連)が会員企業に採用選考活動の早期開始の「自粛」を求めたものであり、実態は8月よりも前倒しで既に選考を開始している企業も多く見受けられます。ある調査では7月までに7、8割の企業が内定を出す予定であるとの報告がなされています。

8月までの間、各企業は説明会や座談会、先輩社員との懇談会などさまざまなイベントを開催します。就職活動中の皆さんは、「ただの情報収集の機会だ」と断念せず、企業が開く「一つの場」が選考の一部になっている可能性があることを認識した上で参加してください。また、企業から急に選考に呼ばれることもあります。そのためにも今の段階から、選考に

就職活動本格化！ 4年生・M2年生が意識しておくこと

対応できる準備とスケジュール管理をしっかりとしましょう。

広い視点で エントリーを

説明会参加、エントリーシート提出、筆記試験に面接選考と、さまざまな採用ステップが混在するこの時期は、目の前のスケジュールをこなすのが精いっぱい、企業研究や自己分析に時間を取ることができない、という声が学生からよく聞かれます。今年の企業の採用活動では、8月の「選考開始」時に内定出しのピークがくると見られており、その後の追加募集は短期決戦となります。今の時期にできるだけ「学内企業説明会」等の機会を活用して企業研究を進め、幅広くエントリーしておくことが、後々の活動において非常に重要な意味を持てます。

情報は 自分で確かめる

「あの企業はすでに内定を出している」「この企業はブラック企業だ」など、人づてやネットの書き込

みなどでさまざまな情報が錯綜しています。根拠のない情報に流されず、先輩訪問などを積極的に行い、自分で確かめた情報を頼りにしてください。また困った時はいつでもキャリアセンターに相談してください。

首都圏での 就職活動の際は

東京駅八重洲口に隣接するサピアタワー10階にある東京丸の内キャンパスは、現在、早朝開室を実施しています。パソコンやフロッピーの利用、先輩名簿の閲覧とともに、スカイプを利用した個人面談も受けることができます。首都圏での活動の際にはぜひ活用してください。

キャリアセンターの 積極活用を

キャリアセンターでは5月以降も「学内企業説明会」など就職活動支援プログラムを開催していきます。またKGキャリアナビでは、求人情報など最新の情報を掲載しています。個人面談でも一人ひ

4年生・M2年生対象

今後の支援プログラム

とりに合ったアドバイスをしماすので積極的に活用しましょう。

学内企業説明会

関学生の採用に積極的な企業を招き開催中。今後も随時、追加開催します！

今後の予定は
教学Webサービス内
「KGキャリアナビ」を
チェックしてください。

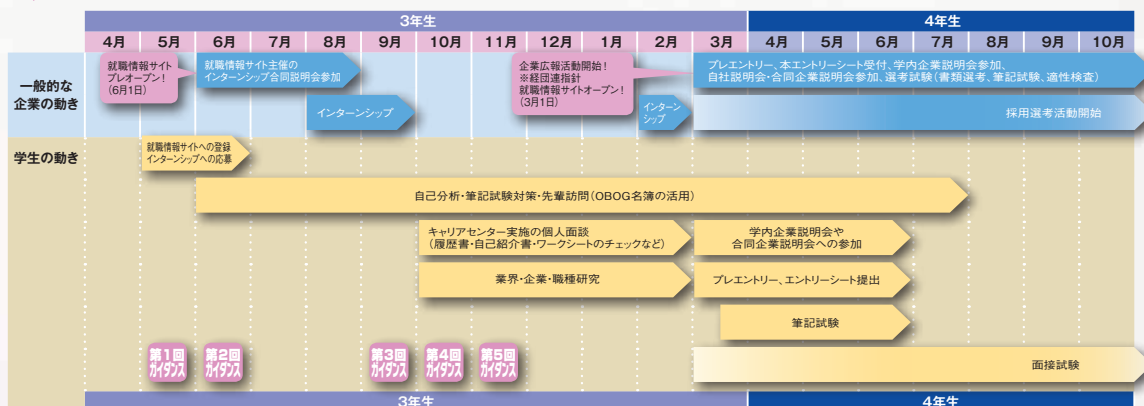
就活なんでも相談

就職活動の悩みや疑問を自由に相談できます。
エントリーシートの書き方や企業の探し方のコツもお伝えします！
5月15日(金)11時30分～13時00分 5月27日(金)17時30分～19時00分

模擬面接体験セミナー

集団面接、グループディスカッションを体験し、講師によるフィードバックやアドバイスが受けられます。

就職活動3・4年生スケジュール



2014年度
就職率出る

キャリアセンターのまとめによると、2014年度卒業生の就職率（就職決定者／就職希望者）は98.3％で前年度を0.5ポイント上回りました。

今年の結果を受けて、小山裕正課長は「好景気を受けて、企業全体で見ると採用計画は前年比増となったものの、各企業が求める人材の採用基準は変えない、いわゆる『厳選採用』の傾向はより強まっています。優秀な人材確保に危機感を抱く企業の採用活動が前倒し傾向となる中で、本学の学生が機敏に動き、粘り強い活動を続けた結果が数字につながったと見ています」と振り返りました。

シューカツに勝つ 先輩の就職活動



ANA福岡空港株式会社
今里 詩さん
(2012年文学部卒)

「あなたを採用することは、私の会社にとってプラスになりますか？」企業の問いかけはシンプルです。そして能力、熱意、相性の良さをうまく伝えるために大切なのは自己分析と企業研究だと思います。自分は何が得意で、何をしたいのか。その企業の長所や、目指しているところはどこか。しかし、答えはそう簡単に出ないと思います。

そこで、多くの企業を見て世の中を知り、自分の興味や可能性を探ることを勧めます。同業の他企業ではなく、志望する企業だけが持っている魅力は、他と比較することで見えやすくなります。また取引企業の話聞くのも良い方法でしょう。

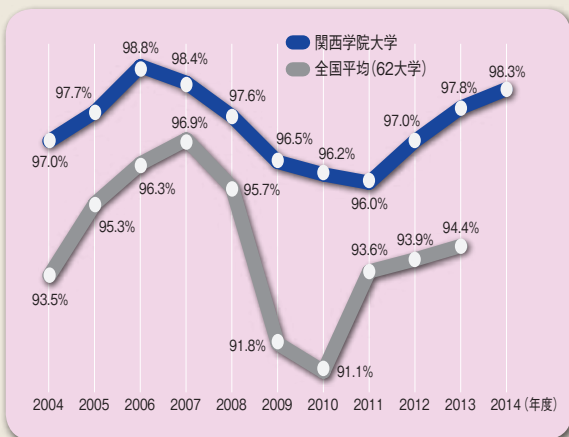
今、私は飛行機を定刻で飛ばすため、空港で奮闘する日々を送っています。出張で飛び回るビジネスマン、車椅子利用のご高齢の方、海外からの留学生など一人として同じ人はいません。それぞれに接客は変えますが、どの方にも共通して行うことがあります。それは最高の笑顔で、相手に敬意を込めてあいさつをするということです。

自信がなく不安で口ごもると、相手とうまく意思疎通ができません。逆に数分であっても明るく誠心誠意を尽くすと、心が通じて何とも言えない幸せな気持ちになります。

これは就活でも共通することではないでしょうか。奇麗事を並べても面接担当者にはすぐに分かります。逆に雑談をしていても、人柄や考えはにじみ出るものです。その場で取り繕うのではなく、目をしっかり見てあいさつ、自分がどれだけこの会社に入りたいかを一生懸命伝えてください。

就活は疲れます。終わりが見えなくなります。それでも最高の相性を持つ企業に合えることを心待ちにしながら、ぜひ貴重な時期を楽しんでください。

就職状況の推移(就職率)



※調査対象は学部生

※全国平均は「大学等卒業生の就職状況調査」(文部科学省及び厚生労働省)による

※全国平均の2014年度の数字は5月中旬頃に発表される予定

3年生・M1年生の
皆さんへ

キャリアセンターでは早い時期から計画的に就職活動の準備を進めることができるように、キャリアガイダンス、各種セミナーなどの時期と内容を設定しています。キャリアガイダンスは、その時々を知っておくべき情報や内容を提供しているので必ず出席しましょう。

6月のガイダンスでは、夏休みを活用してできる筆記試験(SPI)の対策方法をお伝えします。実際にこれまで多くの関学生が、いざ就職活動をしなればならない時期になって筆記試験で苦労しています。時間に余裕がある今の時期にこそ、しっかりと対策しておくことが大切です。

3年生・M1年生向け キャリアガイダンス

◎第2回「筆記試験対策編」筆記試験の 効果的な対策方法をお教えします!

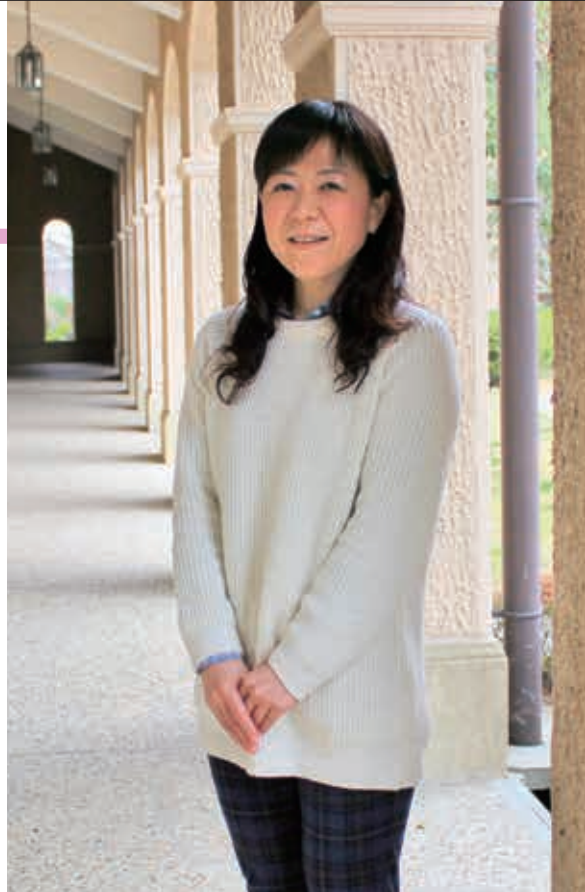
文系3年生 文系M1年生 対象	【西宮上ヶ原】	6月 9日㊤ 6月10日㊤	16時50分～18時20分 <1回目>16時50分～18時20分 <2回目>18時40分～20時10分
	【神戸三田】	6月11日㊤	<1回目>16時55分～18時25分 <2回目>18時35分～20時05分
	【西宮聖和】	6月 9日㊤	18時30分～20時00分
理工学部 3年生 理工学研究科 M1年生 対象	【神戸三田】	6月17日㊤	16時55分～18時25分

※場所や内容の詳細は、教学Webサービス内「お知らせ」を参照してください。

夫との死別を経験し いのちや人生の意味を研究

安井 優子さん

人間福祉研究科M1年生



人

間福祉研究科に入学し、いのちや人生の意味を見いだそうと研究に励む。

中学 高校時代に両親が相次いでがんに侵されたのをきっかけに看護師を目指した。救急医療を経て緩和ケアの看護師となり、そこで出会って結婚したホスピス医の夫をがんで見送った。

40歳を目前に人間福祉学部に入學。看護師を休業して、QOL(クオリティ・オブ・ライフ)やスピリチュアリティを研究する藤井美和教授のもとで学んだ。

卒業論文は「死別による悲嘆からの再生―成人前期(30〜40代)で配偶者と死別した人に集

点を当てて」。若くして配偶者を亡くしつても前向きに生きて歩もうとする7人にインタビューし、死別後の人生の意味付けを分析した。

彼らは死別によりたましいの痛みを抱えながらも、「故人はいつも私を見守ってくれている」など、故人との何らかの絆やつながりを継続していることが分かった。また、神や宇宙など人間を超えるものとの関係性から、生きる意味を追求しようとしていることが明らかとなった。

「研究を進め、将来はいのちや死について、若者に伝えていきたいです」と抱負を語る。

勉強に、スポーツに、趣味に一。
さまざまな分野で一生懸命に頑張るKGビープル。
きらきらと輝く横顔を紹介する。

リアルタイムで歌い話す 初音ミクのロボットを開発

竹本 拓真さん

理工学研究科M2年生



歌

声合成ソフトで人気キャラクターの初音ミクをロボットに作り上げ、遠隔操作で即時に声や表情を表現できるソフト「Miku Miku Face」を開発。初音ミクを360度楽しむ新たな可能性を生み出した。

「実世界上でミクが自由に歌って話す姿を見たい。ライブの臨場感は激変するはず」と2014年に開発を開始。研究に没頭し、構想から半年という驚異的な速さで第1弾を完成させた。

こだわったのは動作の即時化だ。理工学部時代に開発した歌声の即時生成ソフトを改良し、小型プロジェクターを魚眼レンズ搭載型に改造するなど行った。リアルタイムの会話や歌、表情

の3D投影などを可能にした。

人を楽しませることが好きで、娯楽分野に興味を持つ。学部で音楽情報処理を学び、現在は歌声に加え、表情やしぐさも即時生成するシステムの研究に励む。「Miku Miku Face」は3月に開催された、人と「ハニー」の相互作用に関する最新技術等を発表する学会「インタフロン2015」で展示。娯楽性や新規性が評価され、インタラクティブ発表賞を受賞した。初音ミクファンからも「今後の進化が楽しみ」など反響を呼ぶ。

「ロボットのミクが何万人もの観客と掛け合いをするアリーナライブを実現したい。ファンを夢らせて、開発に情熱を注ぐ。」



学際領域を超えた研究で 日本株運用ファンドへの投資助言



岡田 克彦さん

経営戦略研究科教授

ビッグデータを用いて三菱UFJ信託銀行の日本株運用ファンドへの投資助言を2月から開始した。ビッグデータが大手金融機関の運用実務に活用されるのは日本で初めて。

岡田教授らは、ニュースなどで使われた言葉を解析し、投資家心理の揺れを推定しながら投資判断する人工知能を開発。「投資家心理はあるパターンで株価に影響している。相場の心のパターンが読めれば、よりリスクの低い運用が可能」と話す。

研究者になる前は、シンガポールで日本株ヘッジファンドの運用会社を共同創業した経験がある。2011年にはマグネマックス・キャピタルマネジ

メントという会社を立ち上げ、近畿財務局に投資助言業の登録を済ませている。「必ずしも現実と合致しない理論的研究と投資実務に役立つ研究を融合させることに腐心してきた」と苦労を語る。

今回は三菱UFJトラスト投資工学研究所と共同研究してきた成果をベースに、三菱UFJ信託銀行が運用する10億円程度のファンドへの投資助言が実現した。「ファイナンス研究者だけでなく、自然言語処理やアルゴリズムの研究者、実装技術者などが専門領域を超えて協力してきた成果。今後も学際領域を超えた研究を行い、日本の知を結集して日本の金融レベルの向上に貢献したい」と意気込む。

ひと／ひと

ビジネス支援を通じ 日本とベトナムの架け橋に



ドアン ティチャンさん

2015年国際学部卒

4年生の時に「株式会社 Thy Trang(ティチャン)」を立ち上げ、日本やベトナムの企業が両国に進出する支援や輸出入コンサルティングなどを行っている。1歳の時、父親が家族をベトナムに残して日本に逃れ、難民として認められた。16歳で、母親と姉と一緒に日本に呼び寄せられた。慣れない環境の中、地元の中学、高校を経て、関学大には難民推薦入試制度を利用し合格。奨学金を受けながら通学した。

大学時代は会計の面白さに魅せられ、有価証券報告書の比較などを通して経営学に没頭した。NPO法人関西社会人大学院連合アジアビジネス研究センターのアシスタントも務め、通訳者として日本企業のベトナム視察に同行。次第に自立して働き、日本とベトナムの架け橋になりたいと考えるようになった。

起業初日から新規の問い合わせが相次いだ。「日本に来て、多くの方々の応援があつてここまで来られました。両国の考え方を理解しているからこそ、私ならではのビジネス支援ができると考えています」と仕事に励む。

「将来はベトナムに日本語学校を作り、ベトナム人が日本で働きやすい環境を提供したいです」と意気込む。



神学部
柳澤ゼミ

宗教が教える援助や協力が 人の成長過程で育まれることを証明する

倫

「倫理的実践」をテーマに、「宗教が教える援助や協力が人の成長するどの段階で育まれるのか」を研究しています。

キリスト教が隣人愛を教えるように、私たちは宗教から他者への配慮や無条件の援助を教わります。一方で、宗教に影響されていなくても、多くの人がさまざまな助け合いを行っています。座席を譲ることや災害後のボランティアはその例です。これは、相手の状態を見て判断する「視点と、相手に何をするのか」という「行為」のパターンを、成長過程のどこかで自然と学習しているからです。また援助や協力を実践する上で「行為の目的を共有すること」が条件になっていると考えられています。私は宗教が教える奉仕と、自然と身につける援助行為の習得の両過程に注目し、その関連性を調べています。



柳澤 田実 准教授

その一環で、幼児のかけこを觀察しています。倫理の実践に行き着く前段階ですが、かけこを通じて「目的と共有」が育まれる時期を析出しようとしています。幼児は常に元気がいい走り回っています。ですが

同じ走る行為でも、徒競走になると別。ゴールに向かう「目的」、誰かと走る「共有」の認知が必要で、3、4歳になってようやくそのような認知が生じているように見えます。このように「視点／視知覚」「行為」「目的」「共有」といった倫理実践に必要な要素がどの段階で、何を体験して育まれるのかを、一つ一つ解明していきます。ゆくゆくは、理想論と思われるがちな宗教の教える無条件の援助

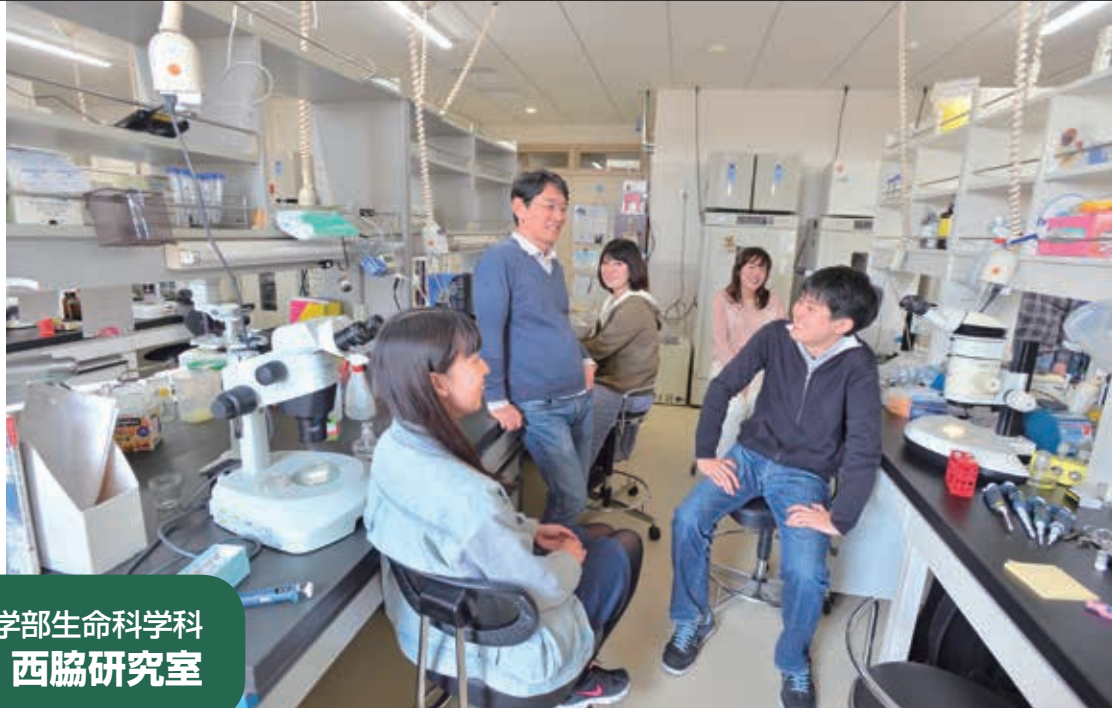
ヴォーリス建築が阪神間に受け入れられる理由を探る



阿部 愛さん
神学部4年生

柳澤ゼミでは絵画、建築、映像、比較宗教など、各自がキリスト教に関する分野を研究。私のテーマは「ヴォーリス建築と阪神間の文化の関係性」です。W・M・ヴォーリスの住宅建築が今も阪神間に受け入れられている理由を探っています。

私は、キリスト教の「広場概念」をヴォーリス建築の特徴の一つだと推測しています。「広場概念は、ヴォーリスの住宅建築にリビングとして生かされているのは」「団らんを楽しむリビングが、余暇を過ごすことで発展した阪神間で受け入れられたのでは」と考え、実証に励んでいます。文献や平面分析の事例がほとんどないので、図面や当時の文化的資料とにらみ合いながら研究しています。柳澤ゼミはみんな研究熱心。何でも指摘し合える良い仲間です。



理工学部生命科学科 西脇研究室

体長1ミリの線虫を研究材料に30年 人の遺伝子の仕組みを明らかに

研

究テーマは動物の「発生」「器官形成」です。動物の器官の形が、どのような遺伝子の働きにより形成されていくのかを調べる研究をしています。

人間の体は1個の受精卵から細胞分裂を繰り返して形成されていきます。しかしながら、複雑な器官の形ができるためには、細胞が移動することも重要です。例えば、神経細胞は他の細胞よりも長い距離を移動し、軸索を伸ばして神経になります。細胞は本来動く能力を持っていますが、この能力の調節が異常となり、不適切な場所や時期に発現すると癌などの疾患の原因になります。

私の研究材料は体長約1ミリの土壌線虫。人間の体は約60兆個の細胞で形成されていますが、線虫は成虫になっても959個の細胞しかなく、細胞系譜（受精卵から成虫になるまでの細胞の分裂の仕方）が全て解明されている動物です。線虫と人間の遺伝子は約70%が類似しています。つまり、線虫の遺伝子を調べることで人の遺伝子の仕組みが明らかになります。



西脇 清二 教授

も線虫から生命の秘密を学び続けたいと思います。

科学を研究することは自然の成り立ちを知ることです。研究が何の役に立つのかということが重要視されがちですが、自然界の仕組みを知るとい

作業は非常に重要な人間の営みであり文化であると私は考えます。学生にも自然生命を観察し、その仕組みを解明することの面白さを教えたいと思っています。

大腸菌などを材料にして遺伝子の構造が解明されたのが1960年代。現在も多くの研究者が大腸菌の研究を続けていますが、約60年経過しても大腸菌の細胞分裂の仕組みを完全に説明することはできません。それは生命が驚くほど巧妙につくられているからです。私は線虫の研究に30年以上携わっていますが、もちろん線虫の細胞移動の仕組みを完全に説明することはまだできません。私にとって線虫は先生です。今後

器官形成の過程における細胞移動のメカニズムに迫る



近藤 祥平さん
理工学研究科M2年生

器官の形成は人類が誕生する最初のステップです。人類誕生という大きなテーマに携わる研究がしたくて、西脇研究室に入りました。現在は器官が形成される過程での細胞移動を調節するメカニズムを研究しています。注目しているのは「Dros」という名前の遺伝子です。ここから作られるタンパク質を蛍光で標識して、移動している細胞がどのような働きをしているかを調べています。西脇研究室は雰囲気がとても良く、メンバーも仲良しです。先生は学生の意見を尊重してくれるので、自主的に考えて行動する人におすすめの研究室です。将来は大学院で学んだ研究が生かせる企業に就職したいです。

突撃!

K.G. CLUB

by KGB

このコーナーでは、KGB 総部放送局が記事と映像で、部活動に励む関学生のイキイキとした姿をお届けします!

体育会 射撃部

射撃は男女差のない数少ないスポーツの一つで、部員は大学から始めた初心者ばかり。「スポーツ経験がない」「体力に自信がない」という人でも、練習と努力で全国大会に出場することが可能です。過去には、全国制覇や関西制覇、国体出場を成し遂げた先輩もいます!

2014年の好成績をチェック!

第61回秋季全関西学生ライフル射撃選手権大会

第20回秋季全関西女子学生ライフル射撃選手権大会

第11回秋季全関西学生デジタルスポーツピストル射撃選手権大会

※全て大阪府能勢町国体記念スポーツセンターで9月に同日開催

個人
成績

小武家裕介さん(商学部4年生):50m3×40M競技 初優勝

景山拓朗さん(法学部4年生):50mP60M競技 2位

橋本実佳さん(文学部4年生):10mBPDS40W競技 3位

50mP60M競技 2位

団体

10mBPDS40M競技、10mBPDS40W競技 ともに3位

男子総合団体 2位

今後の試合情報!

6月18日(土)~21日(日) 西日本学生ライフル射撃選手権大会
(静岡県・藤枝ライフル射撃場)

応援
しよう!



主将&エース インタビュー

- ① 射撃競技について
- ② 2015年度のチームの強み
- ③ 主将/エースとしての意気込み



エース 小武家裕介さん (商学部4年生)

- ① 日本ではマイナーですが、世界では人気スポーツの一つです。また危険なイメージがありますが、試合や大会での事故は一度もなく、安全なスポーツですよ。
- ② みんなが上を目指そうとしているので、雰囲気はとても良く、今まで以上に勝てるチームになっているのではないかと思います。
- ③ どの試合も学生生活最後の大会になるので、一試合一試合が重要です。自分の練習してきたことを発揮できるように頑張ります。



主将 三木大輔さん (商学部4年生)

- ① どれだけ自分と向き合えるか、どれだけ我慢できるか、妥協点をどのレベルに設定するかが重要な個人競技です。常に自分と戦います。
- ② 伝統を受け継ぎながらも、自分たちがやりたいことに挑戦できることが強みです。チーム全員が伸び伸びとプレーする環境が整っています。
- ③ チームの力が向上し、関西制覇を狙えるポジションになってきました。このチーム力が今後ますます強くなり、関学が強豪校となれるようなチームにしたいです。



取材レポート

射撃部に突撃！主将とエースのインタビューをはじめ、練習の様子など普段の射撃部の様子に迫りました。射撃を知らない方はもちろん、詳しい方も楽しめます！ぜひご覧ください！

！動画もCHECK！

↓映像はこちらから



練習日

それぞれの授業の
空きコマ、放課後

活動場所

西宮上ヶ原キャンパス
第2フィールドの
ライフル射撃場

部員数

男子▶15人
女子▶15人



KGB総部放送局

関学大で唯一の放送団体。アナウンス、ドラマ、技術、制作、報道の5パートに分かれ、昼休みの放送、番組制作、イベント音響などさまざまな活動を行っています！興味のある人は、「関学 KGB」で検索！

HP→<http://www.everyday-kgb.com>
Facebook→<https://m.facebook.com/KGBbroadcast>
Twitter→<https://twitter.com/KGBbroadcast>



My favorite K.G.



カレル プザ
KHAREL PUJA
(国際学部4年生)
ネパール出身

多角的な学びで 将来の夢を じっくり探す



— 国際学部に入學した理由は。

マネジメント、経済、法律、文化など多角的なアプローチで研究でき、英語で受ける授業が充実しているからです。たくさんのことを学んで、将来の夢をじっくり探したい私にとっては魅力的でした。ネパールの大学は、一つ分野を集中的に学ぶ学部しかありませんので。また関学に入學する1年前から通っていた日本語学校の先生が関学を勧めてくれたことも決め手の一つです。

— 今はマネジメントに興味があると。

特に「ヒューマン・リソース・マネジメント」に興味を持っています。人を労働力としてではなく、会社の資源として考え、獲得や育成などを行うことです。将来、働く上で必須の知識でし、さまざまな人事管理手法の奥深さにひかれました。卒業論文の執筆にも取り組んでいて、アジアの格安航空会社業界の現状や今後の発展について研究しています。難しいことばかりですが、大学図書館も活用しながら楽しく勉強できています。

— 多文化に触れることが好きと聞きました。

関学は世界中から留学生が集まっているので、自国に

についておしゃべりしたり、学生団体IUAのハロウィーンパーティーなどのイベントに参加したりと毎日楽しくて仕方ありません！一番印象的なのはあいさつ。ギリシャではみんな頬を合わせてあいさつすると聞き、びっくりしました。日本のお辞儀もすてきですね。ちなみにネパールは、「ナマステ」と言って互いに両手を合わせます。

— 関学生の気になるところは。

時間の使い方が上手です。勉強、サークルや部活、遊びや飲み会、バイトなど時間をフルに使っているイメージです。ネパールの学生は、こんなにたくさんのかしをしません。

— 日本の生活には慣れましたか。

すっかり慣れました。ネパールには海がないので、魚は珍しく、生で食べるなんて想像もできませんでした。それが今は、週1回のペースで寿司を食べるくらいハマっています。たこ焼きも大好物です。また日本ではかわいいものをたくさん売っていて、関学でもオリジナルのカップやファイルを買っちゃいました。いつも愛用しています。

— お国自慢をどうぞ。

国旗が特徴的で、世界で唯一四角形ではない形をし

ています。月と太陽が描かれて、ネパールが月や太陽と同じようにずっと発展し続けるようにという願いが込められています。すてきでしょ！ネパール料理だとモモが人気です。小麦粉で作った皮で野菜や肉などの具を包み加熱する料理で、餃子や小籠包に似ています。私のオススメはチキンモモ！ちょっとスパイスなスープやソースにつけて食べると絶品ですよ！

— 好きな日本語を教えてください。

「改善」です。「ジャパニーズ・ビジネス」という授業で、トヨタで生まれた言葉だと学びました。継続的に“improvement”するという意味だと知った時は、「すごい！」と衝撃を受けましたね。英語だと“continuous improvement”で2語になり、ネパール語でも一言で

表す言葉がありません。この言葉があったからこそ、トヨタをはじめ日本が急速に発展したのだと思います。人間も改善することで、もっと成長でき、幸せになれると信じています。



英語インテンシブ・プログラムがさらに充実！ 秋学期の履修に向けた準備を

英語インテンシブ・プログラムは、4技能(聞く・話す・読む・書く)の総合的な英語力をアップし、英語で思考・表現することができる能力を伸ばすことを目的に、2015年度から大きくカリキュラムを変更しました。秋学期の履修は、事前申し込みが必要。詳細は、教務機構言語教育研究センター発行の「Language Programs 2015」参照。



特徴

- ▶ ネイティブ教員による英語のみの少人数授業
- ▶ レベル別の集中授業
- ▶ 目的別の英語スキルアップ&コンテンツ・ラーニング

英語

インテンシブ・プログラム ➡ カリキュラム

必修科目

<インテンシブ・イングリッシュ・コース>

学部必修(選択必修)の英語科目の代わりとして履修が可能。学部混合、レベル別で実施し、総合的な英語運用能力を養成します。対象は、神、文、社、法、経済、商、人間福祉学部の1年生。

●説明会日程

5月27日⑧・6月3日⑧・6月12日⑩12時50分～13時20分
会場は全てG号館101号教室

●申込手続き

言語教育研究センターホームページの申し込みフォームから必要事項を入力。期間は6月8日⑧～19日⑩16時まで。

選択科目

<スキルアップ・コース>

4技能別の向上、アカデミック英語、ビジネス英語など特定の英語スキルの向上を目指したカリキュラムに編成。「留学前に話す力を伸ばしたい」「留学後、さらに英語力を伸ばしたい」など個人の目的、レベルに合わせた履修が可能です。全学部が対象。

<コンテンツ・コース>

「英語で」学び、海外の大学での授業を体験できるような科目「Language and Communication」「Culture and Society」「Academic Writing and Presentation」、4技能の総合的な英語力や英語圏の文化とコミュニケーションに関する知識を活用し、実践性を高めることを目標とした科目「Project-based Seminar in English」があります。全学部が対象。

●申込手続き

両コースとも、資格認定の点数表を提出した上で、9月に教学Webで。



手島 理志さん
(文学部4年生)
グリークラブ

私たちの
“Mastery
for
Service”

メンタルハーモニーで 感動を伝える



日本で最初に生まれた男声合唱団。それが私の所属する関西学院グリークラブです。学院創立から10年後の1899年に設立され、今年で116年の歴史を持つ100人規模の合唱団です。聴いていただく方に感動を伝えるため、日々真摯に音楽に取り組んでおります。

グリークラブの活動の一つに外部演奏があり、依頼を頂いた団体などに対して演奏します。企業、教会のチャペル、老人ホーム、小学校や中学校で歌わせていただくなど、訪問先は多岐にわたります。演奏中、お客さまが笑顔で聴いてくださっていること、終演後に「楽しかったよ。また聴かせてね」というお言葉を頂けることが何よりの励みになります。こうした活動によって、自分のためではなく、人のために演奏を行うことの素晴らしさを日常的に感じるができます。

私たちは「メンタルハーモニー」という言葉を掲げて活動しています。音楽のみならず、部員同士の精神の調和を図るという意味のクラブモットーです。まず歌い手が楽しまなければ、心を重ねなければ、お客さまを楽しませることはできないという気持ちで歌っています。

私はかつて関西学院グリークラブの音楽に感動した側でした。あの時覚えた感動を、次は私がお客さまに伝えることができたいという思いを持っています。部員一同、音楽を通して“Mastery for Service”を体現できるよう、今後も励んでいきます。

海外に情報を発信 英語版Facebookスタート

関学大は3月5日から英語版Facebookページをオープンしました。海外への情報発信を強化するため、学生活動、キャンパス風景、その他さまざまなニュースを英語でお届けします。

関学大英語版公式ホームページのトップページにある



Facebookボタンからもリンクしています。ぜひご覧ください。

社会学部のボランティアバスが 東日本大震災の被災地で支援活動

社会学部の学生が東日本大震災の復興支援を行う「社会学部東日本大震災支援ボランティアバス」が3月6日、西宮上ヶ原キャンパスを出発し、学生らは現地で3日間のボランティア活動を行いました。今回で10回目になります。

ボランティア活動は、東日本大震災で津波被害に遭い、現在も仮設入居率10%以上の岩手県野田村で実施。仮設



住宅訪問による入居者の現状確認や農作業の手伝いなど、現地のニーズに合わせた支援を行いました。

キャリアセンター主催の 夏季インターンシップ説明会を開催

キャリアセンターでは、夏季休暇に参加できるプログラムの説明会を開催します。この夏、新たなことにチャレンジしたいと考えている方は参加してください。

夏のプログラム説明会 (キャリアゼミB、一日公務員体験、＜1・2年生対象＞KGワークラボ(企業会計編)等)			
【西宮上ヶ原】	5月26日(木)	12時50分～13時20分	G号館101
【神戸三田】	5月27日(金)	12時50分～13時20分	アカデミックコモンズシアター
インターンシップ応募説明会 ＜3年生対象＞			
【西宮上ヶ原】			第5別館1
【神戸三田】	6月1日(月)、5日(金)	12時50分～13時20分	IV号館101
【西宮聖和】			6号館613
インターンシップ応募説明会 ＜1・2年生対象＞			
【西宮上ヶ原】			G号館301(3日) G号館101(4日)
【神戸三田】	6月3日(水)、4日(木)	12時45分～13時25分	アカデミックコモンズシアター
【西宮聖和】			5号館514(3日のみ)



アメフット部が プリンストン大学と交流戦を実施

関学大アメフット部は関西学院創立125周年を記念し、3月21日にキンチョウスタジアム（大阪市長居球技場）で、米国の名門・プリンストン大と「LEGACY BOWL（日米交流戦）」を実施しました。両校の対決は、2001年の創立111周年記念以来2回目。

プリンストン大は、世界の大学ランキングで常に最上位に位置し、アメフットでも米国史上初めて現在の競技の原型となるゲームを1869年にラトガース大と行ったルーツ校です。

開始から関学大はプリンストン大に圧倒され、連続で失



点します。終盤にタッチダウンを決め一矢報いましたが、7-36で敗れました。

会場には多くの観客が集い、両校に声援を送りました。

グローバル人材の育て方について プリンストン大学とシンポジウムを共催

関学大は米国・プリンストン大と共催で「グローバル人材の育て方」をテーマにしたシンポジウムを3月19日、大阪ビジネスパーク円形ホールで開催しました。関学大が文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」事業に採択されたことを記念して開かれたもの。読売新聞社後援。

まず、プリンストン大の学生生活部体育局副局長であるアリソン・リッチ氏が「グローバルリーダーを育てる課外活動の価値」と題し、基調講演しました。「プリンストン大学では課外活動と正課のカリキュラムとをリンクさせた取り組みを実施しています。リーダーシップなど、そこで培われる能力はグローバル人材として活躍するために不可欠。その能力の育成を学生たちにも意識させながら活動させることで大きな成果が出ています」などと話しました。

パネルディスカッションでは、アリソン氏、プリンストン大アメフット部ヘッドコーチのボブ・ス



レイス氏、宮田由紀夫・関学大国際学部教授、鳥内秀晃・関学大アメフット部監督、コーディネーターとして辛坊治郎キャスターが登壇。

鳥内監督は「変化の激しい世界で活躍するためには、主体的にものごとを考え、自己を鍛えていく力が必要。学生たちには、まずチームが勝つために、今の自分には何が問題で、それをどう解決するのかを徹底して考えさせます。フットボールをツールとして学生たちの人間性を育てていくことができればいいし、クラブでの経験や培った力は社会に出た時に大きな力になると思います」とアメフットを通じた人材育成法について述べました。

会場には約400人が集い、熱心に話に聞き入りました。



関学大YouTubeでは、研究、学生生活、行事など学内の様子が分かるさまざまな動画を配信しています。ぜひご覧ください。

日野原重明・聖路加国際病院理事長 (関西学院中学部出身) インタビュー

関西学院中学部（旧制中学）出身で、103歳の今も現役医師として活躍されている日野原重明・聖路加国際病院理事長に、関学が原田の森（現・神戸市王子公園付近）にあった当時のキャンパスの様子や、中学部時代の思い出、関学への思いなどを語っていただきました。関学の歴史を知る上で貴重なインタビュー動画です。ぜひご覧ください。
<https://www.youtube.com/watch?v=wrsE-1hU9FY>



関学大YouTube <https://www.youtube.com/user/KGPublicity>

神戸三田キャンパスにⅦ号館 竣工式を実施



神戸三田キャンパスにⅦ号館が新しく設立され、3月23日に竣工式を実施しました。

Ⅶ号館は地上4階建てで、通常の実験室や講義室に加え、特殊学生実験室として、半導体用クリーンルームなど

を新たに整備しています。1階には学生たちの交流の場としてラウンジを設置し、2階は先進エネルギーナノ工学科、3階は環境・応用化学科、4階は生命医化学科が主に利用します。



Andrew McCormick
(アンドルー・マコーミック)

ニュージーランド出身。ラグビー元日本代表主将。2012年4月から関学大ラグビー部ヘッドコーチ。愛称はアンガス。

このコーナーでは
アンガスが皆さんの悩みに
お答えします!

アンガスの
Let's TRY!

Q

今まで恋愛経験が
ありません。
恋愛は人生に必要ですか。

Horse heartでアクション!

A

若い時にいろんな経験をするのは人生の財産になる。いい出会いを実らせるには大きな勇気とエネルギーがいるが、案ずることはない。君には若さという強力な武器がある。

好きな人がいる。デートに誘いたい。OK, I got it. 君に必要なのはアクションだ。デートに誘おう。好きだ、と言おう。断られたらとか、この恋が実現しなければ、なんてタラレバを考えるな。ふられたって君の人格まで否定されたわけではない。

と、ぼくは自戒をこめて君に言いたい。かく言うぼくは学生時代に好きな女の子に告白する勇気がなかった。彼女も多くのことを好きだったと知ったのは2年後だった。その時はもうお互いのタイミングが合わなかった。あの時、ぼくに一歩踏み出す勇気があれば…。おっと、タラレバはやめようね。

ぼくが言いたいのは、後悔のない人生を送ってほしいということだ。一時的なつまづきで傷ついても時が必ず癒してくれる。チャンスは無限だ。失敗を恐れるな。Let's Try!

ぼくはラグビーで青春をつぎ込んできたが、恋愛だって大きな相手に立ち向かう勇気は同じだ。日本語には素晴らしい言葉がある。「あたって砕けろ」。これは真っ向勝負で完全燃焼しろ、っていう意味だね。

恋人ができたからこそ楽しいことは2倍楽しく感じ、逆に悲しみが深くなって悩むことだってある。失恋して初めて、人を理解することの大切さや求めているものの本質に気づくこともある。日本人は愛情をあまり言葉に出さないから恋愛も大変だとは思いうけど、自分に素直になる。ぼくは妻に「愛している」と一日5回以上は言っている!

馬のように強い心Horse heart をもって、さあ素敵な恋愛を!

幅広いレパートリーの演奏が可能 パイプオルガンの奉献式を開催

関西学院はパイプオルガン奉献式を3月28日、西宮上ヶ原キャンパスの中央講堂(125周年記念講堂)で開催し、約300人が出席しました。創立125周年記念事業の一環。

奉献式は学院オルガニストの太宰まりさんによる「Samuel Ducommun」の前奏で開始。ルース・M・グーベル院長は「今後、このパイプオルガンは多くのイベントを支え、応援してくれる存在になってくれるでしょう」などとメッセージを送りました。

パイプオルガンはオーストリアのリーガー社製で、幅6メートル、高さ7メートル、奥行き3.5メートル、パイ



プ数は2122本。フランス・ロマン派の「シンフォニック・オルガン」のイメージを基調に、ドイツ・バロックをはじめドイツ・ロマン派の楽曲にも対応できる、幅広いレパートリーの演奏が可能となる音色を意識した仕様になっています。

実践型“世界市民”育成プログラム 順調な取り組みに中間評価「A」

文部科学省が実施している「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」事業の中間評価が発表され、関学大の採択事業「実践型“世界市民”育成プログラム」は「A」と評価されました。「A」評価は、これまでの取り組みを継続することによって、事業目的を達成することが可

能であるという判断を示します。

関学大の取り組みは、SNSの積極的な利用、「世界市民グローバルフォーラム」の開催などの取り組みが順調に実行されていることや、留学生と留学を経験した日本人学生が交流する環境整備が進んでいることなどが評価されました。

地上3階・地下1階建ての 高等部体育館が竣工

高等部体育館が西宮上ヶ原キャンパスに新設され、3月4日に竣工式が実施されました。創立125周年記念事業の一環。

高等部体育館は地上3階・地下1階建ての鉄筋コンクリート造りです。1階には剣道場、柔道場、卓球場があり、2階にはバスケットコートやバドミントンコートなど。3階にはラン



ニングデッキや多目的室、地下にはトレーニング室や駐輪場を備えています。



関学大ディズニーグッズ第2弾 オリジナルクリアファイルを販売中



関学大はディズニーの人気キャラクター「くまのプーさん」と「シンデレラ」をデザインしたオリジナルクリアファイルを各キャンパスにある関学大生協の店舗やホームページで販売しています。価格は220円(税込み)。

関学大は昨年9月、全国

の大学としては初めて、ディズニーキャラクターのオリジナルグッズを販売。今回はその第2弾です。

オリジナルクリアファイルの裏表紙には、関学大のシンボルである時計台や神戸三田キャンパスのアーチが描かれています。

2015 Cross-Cultural Collegeの 修了証書を29人に授与

2015 Cross-Cultural CollegeのCertificate Program (CP) の修了証書授与式・成果報告会が4月14日、西宮上ヶ原キャンパスG号館で開催され、29人が修了しました。

式では神余隆博副学長が「皆さんおめでとうございます。カナダの学生と共に学んだ経験を、世界のさまざまな問題解決のために生かしてください」と祝辞を述べ、一人ひとりに修了証書を授与しました。

その後の成果報告会では、片岡謙太さん(総合政策学部4年生)が「何が問題で、ど



うアプローチするかという問題解決力が身につく、何よりも挑戦することが一番大事だと感じました。将来はビジネスを通じて、途上国の発展に貢献したいです」などと話しました。報告会の後は、自由懇談の時間が設けられ、教員や学生らが交流しました。

留学生も交え5人1組で共同生活 国際理解を深める清風寮が誕生

留学生と共同生活ができる新しいタイプの女子寮「清風寮」が完成(新築移転)し、2月27日に竣工式を実施しました。4月から学生が生活しています。

清風寮は5人1組(ユニット)で生活するルームシェアタイプの女子寮で、5人の中に原則、留学生1人が加わります。これまでの関学大にはなかった新しいコンセプトによる建物です。共同生活を通じて積極性や協調性を養うとともに、異文化交流を通じて国際理解を深めることを目指します。



1階には寮生全員を収容できる集会室や、くつろぎとコミュニケーションの場となるロビー・共同スペースなどがあり、各ユニットには共同で使うキッチンや談話室などがあります。

37年間の学生生活調査の結果を 小説「学生たちの日々」で再現

関学大高等教育推進センターは、書籍「学生たちの日々 1976-2010 関西学院大学カレッジ・コミュニティ調査から」(関西学院大学出版会)を出版しました。1,900円+税。

関学大がこれまで37年間実施してきた学生生活に関する調査結果を基に、大学生の生活を小説にして再現した大変ユニークなものになっています。

第1章「モラトリアムの風に吹かれて」(1976年～)では下宿でウイスキーを飲み、フォー

ソングを聴く学生たちが描かれ、それとは好対照に第2章「ゴールデン・デイズ」(1986年～)ではバブルの喧騒が感じられる大学風景を描いています。第3章「バブルの夢のあと」(1995年～)では、携帯電話が登場し学生生活が大きく変わった様子が分かります。



関学 カプセル...②⑤

パイプオルガン

KWANGAKU CAPSULE

演奏が可能な音色を意識した仕様となった。中央講堂という空間に身を置き、美しい音色に触れ、悠久の時に思いをはせてみてはどうだろうか。

整音を担当したのは、ウィーン世界的に有名なコンサートホール「ムジーク・フエラインザール」の整音を行ったフランス人のミッシェル・ガルニエ氏。ガルニエ氏はアシスタントとともに2014年8月に来校。同月31日から10月22日まで滞在し、オルガンの音作りを行った。この整音により、セザール・フランクなどに代表されるフランス・ロマン派の楽曲ほか、フェリックス・メンデルスゾーン、ドビュッシー・ロマン派の楽曲などにも対応できる、幅広いレパートリーの

演奏が可能な音色を意識した仕様となった。中央講堂という空間に身を置き、美しい音色に触れ、悠久の時に思いをはせてみてはどうだろうか。

19世紀後半フランス・ロマン派期に活躍したオルガン建造家であるA・カヴァーニエールの「シンフォニック・オルガン」をベースにしたパイプオルガンは幅6m、高さ7m、奥行き3.5m、パイプ数は2122本。パイプの一部に日月月のデザインがあらわれている。

関西学院創立125周年を記念して建設した中央講堂(125周年記念講堂)の正面右手2階に、パイプオルガン制作で世界的に有名なオーストリア・リッパ社製のパイプオルガンを設置した。

中央講堂に響く
美しい音色

学院通信

男女共学となった高等部 希望を胸に384人が入学

関西学院高等部の「第68回入学式」が4月6日、高中部礼拝堂で開催されました。今年から男女共学となり、150人の女子生徒を含む384人の新入生が入学しました。



新入生は吹奏楽部の演奏に合わせて入場。クラス担任から一人ずつ名前を呼ばれると、「はい!」と元気よく返事をしました。

式辞で、石森圭一・高等部長は「皆さんが高等部の新たな時代を築いていきます。この3年間で『自分はこうだ』というアイデンティティを見つけ、スクールモットー“Mastery for

Service”を体現できる存在になってください。人生で一度の高校生活を精いっぱい過ごしてください」などと述べました。その後、グリークラブが応援歌「新月旗のもとに」などを合唱。息の合った歌声で新入生を歓迎しました。

新入生の徳永陽菜さんは「高等部での出会いや経験を通じて、大きく成長していきたいです。またこれまでの

伝統を受け継ぎながら、共学1期生として新たな伝統をつくっていきます」と話しました。

男女とも新入生は笑顔で制服をまとい、表情は希望に満ちていました。



鉄触媒クロスカップリング反応の研究で 畠山・理工学部准教授が若手科学者賞

畠山琢次・理工学部准教授が、平成27年度科学技術分野の文部科学大臣表彰若手科学者賞を受賞しました。

同表彰は、科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を収めた者の功績を讃えるものです。畠山准教授は、萌芽的な研究、独創的視点に立った研究など、高度な研究開発能力を示す顕著な研究業績を挙げた40歳未満の若手研究者個人を対象とした若手科学者賞に選ばれました。

業績は「鉄触媒クロスカップリング反応の開発に関する研究」。実験および計算化学

的手法を駆使した反応機構解析により、鉄触媒クロスカップリング反応の活性種が、2価の高スピン錯体であることを明らかにしました。さらにその知見の下、精緻な触媒設計により鈴木-宮浦カップリング反応をはじめとする数々の高効率クロスカップリング反応の開発に成功しました。本研究成果は、レアメタルに依存しない工業プロセス実現の足がかりとして期待されています。

畠山准教授は「この受賞を励みに、これからも人類の未来に貢献できるような研究に取り組んでいきたいと思います」と喜びを語りました。

グラムバイキングや新メニューが登場 食堂「Fresh Box」がリニューアル



神戸三田キャンパス第二厚生棟の食堂「Fresh Box」がリニューアルしました。

座席数が150席増えて714席となり、焼き物、炒め物、

サラダなどのグラムバイキングコーナー(1g=1.34円)が設置されています。オムライスやカレーチャーハンなどの新メニューも加わっています。



読者アンケート & プレゼント

関学ジャーナルのアンケートにご協力ください。ご協力いただいた方の中から抽選で35名様に「関学オリジナル3色ボールペン」をプレゼントします。右記QRコードからアンケートにお答えください。締め切りは2015年6月30日

④。当選は発送をもってかえさせていただきます。

※お寄せいただいた個人情報にはプレゼントの発送に利用し、それ以外では利用いたしません。



◎スマートフォンおよびパソコンの方は

URL→<http://www.kwansei.ac.jp/r/kgjournal/>よりお答えください。

関学ジャーナルへのご意見・ご感想はWEBでも受け付けています。

▼関学ジャーナルご意見・ご感想フォーム

URL→<http://www.kwansei.ac.jp/form/kgjm.html>





私

は昨年の10月に、家内は今年の2月にサンパウロにやってきました。三菱マテリアの現地会社MMC META L DO BRASILの社長として、現地スタッフと自動車、航空機、機械金属産業向けの超硬製品の販売に従事しています。

さて、皆さんブラジルといえば、サッカー、リオのカニバルぐらいは思いつくでしょう。

南米ブラジルの素顔を少し紹介します。

面積851万4800平方キロ(世界5位、日本の23倍)、人口2億103万人(世界5

↓イグアスの滝



岡本 朗さん 由佳子さん
(共に1982年社会学部卒)

陽気で楽しい ブラジル サンパウロから

された青森県五所川原市の巨大立役武多が外国の山車としてはブラジルのカニバルに初出場を果たし、日系人550人、日本人100人を含む総勢3500人が歌い、踊り、私たちもスタンドで一緒に盛り上がりました。

多くの駐在員が住んでいるここパウリスタ通りはビジネス街ですが、ショッピングセンター、スーパー、日本食レストランも多くとても便利で安全です。日本の食材にも困りません。

また南米には多くの世界遺産、観光地があります。イグアスに行き、ブラジル側、アルゼンチン側から滝を見ましたが、その

雄大さにとっても感動しました。これからも家内と陽気なブラジル人と楽しく健康で暮らしていきたいと思っています。

さて、関学同窓会ブラジル支部はサンパウロにあり、早速夫婦で入会させていただき交流を深めています。会員数は駐在員15人、留学生2人を含め27人、3月20日には会員家族も一緒に盛大に支部総会が開催され、上ヶ原の思い出話に花が咲きました。

皆さんも“Mastery for Service”をこのブラジルでぜひ実践してみてください。きっと素晴らしい出会いがあると思います。

ブラジルには日系人約150万人、日本からの進出企業は大手製造メーカー、銀行、商社など約450社に上り、在留邦人は5万人。干支の会、ゴルフ、野球、ラグビー、テニス、釣りとかさまざまな会で盛り上がっています。

協定校紹介

Federative Republic of Brazil



サンパウロ大学

Universidade de São Paulo

ブラジル最大の都市サンパウロにある、約9万人の学生を擁する同国最大の州立大学です。設立は1934年。歴代のブラジル大統領など多くの優れた人材を輩出しており、国内のみならず南米の最難関大学として知られています。各種の世界大学ランキングでも100位以内に入っており、世界的にも高い評価を受けている名門校です。また、サンパウロという土地柄、学生の14%を日系人が占めています。

関学大とは2010年に協定を締結しており、12年度から交換留学生を受け入れています。ブラジルの協定校としては他に2003年に締結したリオデジャネイロ州立大学があり、学生交換が行われています。



↑神戸三田キャンパスの食堂は、リニューアルしてグラムバイキングメニューが充実

数字でみる 関学

関学生は昼食をどのように食べているのでしょうか。
関学生の昼食状況について紹介します。

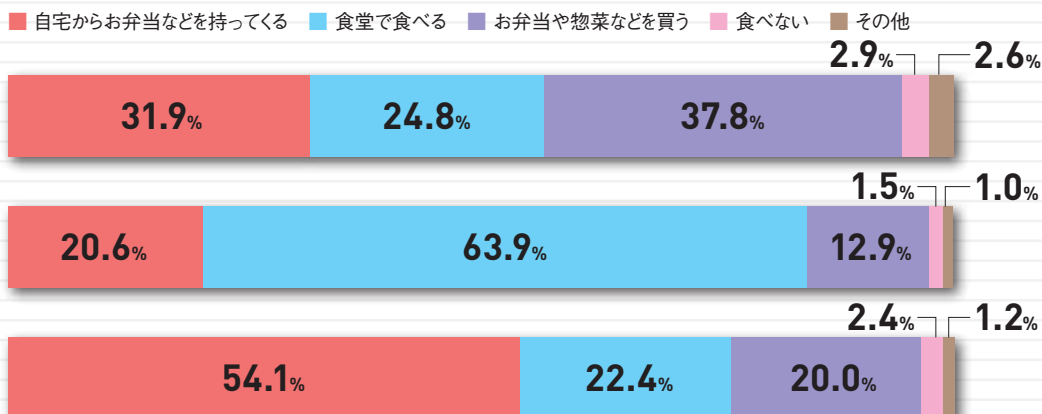
関学生の昼食

※高等教育推進センターでは、第18回カレッジコミュニティ調査を2014年5月～7月に実施し、報告書を15年3月に発表しました。報告書の「大学での昼食」から、キャンパスごとの状況と男女の違いについて紹介します。



昼食をどのように食べますか

神戸三田キャンパスでは食堂を利用する人が多く、西宮上ヶ原・西宮聖和キャンパスでは、お弁当や惣菜などを買って食べたり、自宅から持ってきたお弁当などを食べたりする人が多いことが分かります。キャンパス周辺の環境などが大きく影響していると思われます。

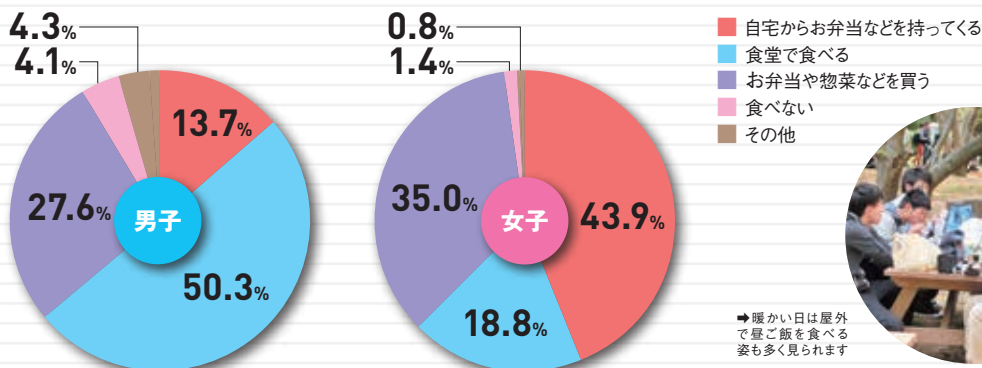


↕西宮上ヶ原キャンパスH号館にはケンタッキーフライドチキンや松屋があり、学生に人気です



男女別にみると…

男女差が大きく出たのは、「食堂利用」か「お弁当」か。男子は食堂で食べる率が高く半数を超える一方、女子は自宅から持ってきたお弁当などを食べる率が最も高くなっています。食堂にいても、持参したお弁当を食べているケースもあり、女子の食堂利用は少ないことが分かります。



➡暖かい日は屋外で昼ご飯を食べる姿も多く見られます



大学図書館ホームページでは、WEBデータベースや図書館活用術など、幅広い情報を分かりやすく紹介しています。教職員の最新情報も随時更新。「関西学院大学図書館」で検索！

大学図書館の旬な情報をお届け

Libraring

「Books on Japan」を活用しよう！

西宮上ヶ原キャンパス大学図書館では、3階に新コーナー「Books on Japan」を設置しました！

現代日本の経済、社会、文化、風習などについて英語で書かれた図書約400冊を集めています。日本のマンガやアニメなどサブカルチャーを解説した本、世界無形文化遺産に登録された和食のレシピ、京都など観光地のガイドブックもあります。

開学で学ぶ留学生はもちろん、英語に興味のある学生や留学を予定している学生の皆さんに役立つ図書がきっとあるはずです。館外貸出も可能です。積極的に利用してください！



教職員の新刊

エッセンシャル化学

尾崎幸洋理工学部教授共著
培風館

帝国日本のアジア研究

総力戦体制・経済リクス・民主主義主義
辛島理人先端社会研究所専任研究員著
明石書店

丸山眞男

「古蘭論」の射程
富田宏治法学部教授著
関西学院大学出版会

台南文学

日本統治期台湾・台南の日本人作家群像
大東和重法学部教授著
関西学院大学出版会

市民社会セクターの可能性

110年ぶりの大改革の成果と課題
岡本仁宏法学部教授共編著
関西学院大学出版会

簿記教育上の諸問題

島本克彦商学部准教授著
関西学院大学出版会

参加型アクションリサーチ

(CBPR)の理論と実践
社会変革のための研究方法論
武田丈人間福祉学部教授著
世界思想社

ひとりから始める事起こしのすすめ

岡田憲夫総合政策学部教授著
関西学院大学出版会

ソーシャル・イノベーション

思いとアイデアの力
小池洋次総合政策学部教授共編著
関西学院大学出版会

相続法実務入門

村上博一司法研究科教授著
関西学院大学出版会

企業のリスクマネジメントと キャプティブの役割

前田祐治経営戦略研究科准教授著
関西学院大学出版会

会計の変革

財務報告のコンバージェンス、
危機および複雑性に関する年代記
杉本徳栄経営戦略研究科教授共著
同文館出版

「太平記」をとらえる

北村昌幸文学部教授共著
笠間書院

中国朝鮮族村落の社会学的研究

自治と権力の相克
林梅社会学部助教著
御茶の水書房

英語上達12のポイント

門田修平法学部教授著
コスモピア

ソーシャルワーク

実習プログラミングワークブック
実習先・養成校・実習生が協働するメリット
関西学院大学実践教育研究会編
みらい

モード・ゴン

杉山寿美子文学部教授著
社会刊行会

社会保障が経済を強くする

少子高齢社会の成長戦略
盛山和夫社会学部教授著
光文社



死生学とQOL

いつか必ず迎える「死」。死を意識することで、「生」は、私たちに、どのように生きるかを迫ってきます。「死生学」は、死を含めていかに生きるかを考える学問であり、「QOL」はその生の質を問う概念です。したがって「死生学」は、いかに生きるかという「QOL」の問いに、学際的視点から応答しようとするものだといえます。

本書は、「QOL」に最も大きな影響を与える実存の領域(スピリチュアリティ)に焦点を当て、「いかに生きるか」という人間の課題とその苦しみに対して、人はどのように向き合い、またどのように関わるのかを議論したものです。



藤井美和・人間福祉学部教授著 238ページ 関西学院大学研究叢書

「就活」の社会史 大学は出たけれど…

ホワイトカラー職への就職において、新卒一括採用方式が始まり、面接を含む採用試験が広まってから、すでに約1世紀。当初は高等教育を受けた(受けている)男性が対象でしたが、やがてブルーカラー職・グレーカラー職の採用へと波及し、女性もその対象となっていきました。

日本に特異な制度とされる「就活」の成立・定着の歴史的過程・経緯を、その時々映画やドラマなどに描かれた「就活(生)」を参照しつつ、振り返ります。



難波功士・社会学部教授著 396ページ
祥伝社新書



光が世に来たのに、人々はその行いが悪いので、光よりも闇の方を好んだ。それが、もう裁きになっている。悪を行う者は皆、光を憎み、その行いが明るみに出されるのを恐れて、光の方に来ないからである。

ヨハネによる福音書3章19-20節

北欧の復活祭前後の日ざしはひととき眩しい。正直に言えば疲れを感じるほどである。長く暗い冬、あれほど待ち遠しかった陽の光に不条理な思いをいだいた。留学時代の記憶である。人はどうも明るすぎることを好まない存在であるらしい。

何もかもが白日の下に晒されたとしてみよう。浮かんでは消える思い、怒りや悲しみ、よこしまな気持ち……。とても耐えられるとは思えない。翻って私の思い、行いが人目から隠されている時、人は信じられないほどに大胆なことを思い、行うことがある。普段ならありえない不道德なことに手を染めることさえ。どうせ誰にも知られることはない…皆そう

思う。誰も知らない…、でも貴方が知っている（…そして神も）。

それを知る貴方が自分を裁く…、この重荷を誰にも語ることはできない。良心の呵責、負い目が心に闇をつくり、貴方を闇へと追いこんでゆく。では、どうしたらよいだろう。いつも自分の心に光をもつこと、自らの思い、行いを明るみに出してもよいよつ心がけること。もし過ちをおかした場合でも、みずからを白日の下に見る勇氣、謙虚さを失わないこと。聖書はそのような光を神と呼んだ。光を求める者、自らをただすものを、神は必ず良いところへと導いてくださる。“Walk as children of light.” (エペソ5:8)

編集後記

特集で登場してくれた学生はみんなイキイキと体談話を話してくれた。貴重な経験ばかりで、聞けば聞くほどたくましい。一方で、「案外、何とかなるもんです」とみんなが口をそろえる。海外での挑戦には、楽観的思考も大切なんだな！（よ）

ファン数大学日本一！ 関西学院大学Facebook



いいね！



関学大の身近なニュース、キャンパス風景、動画などを紹介。関学大は、Facebook大学別ファン数ランキングで1位を獲得しています(facenaviより <http://facebook.boj.jp/facebook-university-ranking>)。今すぐ「いいね！」をしよう。



アカウント名 関西学院大学 / Kwansei Gakuin University

Panasonic

パナソニックがお勧めする Windows.

外出先でも、
軽々、ラクラク♪

常識を一変する
わずか約745g

[世界最軽量]

コンバーチブルPCにおいて(2015年1月15日現在当社調べ)

あなたのビジネスを成功に導く
プロフェッショナルモバイルを。

- ・世界最軽量、約745g
コンバーチブルPCにおいて(2015年1月15日現在当社調べ)
- ・耐100kg級のタフボディ
- ・約10時間駆動のロングバッテリー^{*}
(JEITA 2.0)

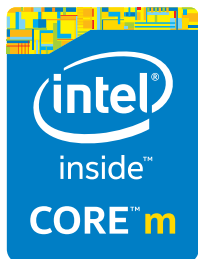


ブルー & カッパー



シルバー

Let's note



レッツノートをご使用の皆様へ

レッツノートシリーズの一部の製品におきましてバッテリーパックの無償交換を実施しております

☎案内 <http://askpc.panasonic.co.jp/info/141113.html> お問い合わせ 0120-870-163 受付時間: 9時~17時(土・日・夜日を除く)

インテル® Core™ M プロセッサ搭載 インテル® 製品搭載の2in1 PCのパフォーマンスとタブレットの楽しさをこの1台で。 オープン価格

*オープン価格の商品は、希望小売価格を定めていません。 ※JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver.2.0)による駆動時間。バッテリー駆動時間は動作環境・液晶の輝度・システム設定により変動します。 ◎製品の質量は平均値。各製品で質量が異なる場合があります。 ◎製品の色は印刷物です。実際の色と若干異なる場合があります。 ◎記載されている仕様は一部の機種を除きます。 ◎写真はイメージです。 ◎画面はハメ込み合成です。 ◎Microsoft、Windows及び Windows ロゴは、マイクロソフト企業グループの商標です。 ◎Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Intel Core、Core Inside、Ultrabook は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。 ◎ご購入の際は、必ず「保証書」の記入事項をご確認の上、大切に保管ください。 ◎ご使用の際は、必ず「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お問い合わせ先: パナソニック株式会社 パナソニックパソコンお客様相談センター TEL: 0120-873029 (9時~20時365日受付) 詳しくはホームページで panasonic.biz/pc/top
パナソニックのショッピングサイト Panasonic Store (個人) jp.store.panasonic.com (法人) jp.store.panasonic.com/biz/

Wonders!
by Panasonic